

- 1 逆三角関数 $\arcsin x$, $\arccos x$, $\arctan x$ は主値をとるものとする。このとき以下の表を完成させよ。

x	-1	$-\frac{\sqrt{3}}{2}$	$-\frac{1}{\sqrt{2}}$	$-\frac{1}{2}$	0	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{\sqrt{2}}$	$\frac{\sqrt{3}}{2}$	1
$\arcsin x$									
$\arccos x$									

x	$-\sqrt{3}$	-1	$-\frac{1}{\sqrt{3}}$	0	$\frac{1}{\sqrt{3}}$	1	$\sqrt{3}$
$\arctan x$							

- 2 逆三角関数に関して次式が成り立つことを証明せよ。

- (1) $\cos(\arcsin x) = \sqrt{1 - x^2}$
- (2) $\sin(\arccos x) = \sqrt{1 - x^2}$
- (3) $\cos(\arctan x) = \frac{1}{\sqrt{1+x^2}}$
- (4) $\arcsin x + \arccos x = \frac{\pi}{2}$

レポート作成上の注意

- A4版のレポート用紙を使用し、表紙を付けること。(学事センターにある所定の表紙を使う必要はない。) 表紙には科目名、レポート番号、学籍番号、氏名を記入すること。
- 最終的な答えだけでなく、途中計算を分かりやすく説明すること。
- ワープロ、T E X等は使用せず、手書きで(丁寧な字で)作成すること。
- レポートは次の講義終了後に回収する。

中間試験のお知らせ

- 試験日・時間：6月8日(月) 16時30分～18時00分
- 試験場所：22教室(講義と同じ部屋)